

かわいらしい人やなあ

二月二十二日 土曜日 かわいらしい人やなあ

六時二十五分起床。
顔を洗い、めしを食べ、制服着て、

「さあ、出よう。」とした時、
テレビがこわれていて、
正確な時間がわからない。

「それでも、まあいい、
柱時計がある。」と思い、
柱時計の時間で、七時五分に家を出る。

「早すぎるなあ。」と思い、
ゆっくり、ぶらぶら歩いて、
観月橋の真ん中で立ち止まり、
宇治川を眺める。

十三分の電車が入ってきたが、
乗らないで、十七分に乗る。
中書島についたら、今日は少し遅れて、
三条行きの各停が入ってきた。
それに乗れたがやめた。
座れないからだ。

急行を待ち、それに乗る。
まとはずれ、がっかり。
それでも座れなかった。

三条京阪バス停にあの子がいた。

